

2008年(平成20年)5月15日 木曜日

医師としての経験を踏まえ、講演する赤枝氏



「病気を治すのは患者の生命力」

おかやま適塾

赤枝氏が講演

地域で活躍する著名人の講演を通して郷土の未来を考える「第二

十七回おかやま適塾」が十四日、岡山市柳町、山陽新聞社さん太ホールであり、心臓病センター榎原病院長顧問でエッセイストの赤枝郁郎氏が「生の医学 終末の医学」と題して話した。

さん太ホール

医師として五十年を越す経験を踏まえ、「医者には患者を全力投球で助ける努力をするが、病気を治すのは患者の生命力。医者は手伝いをするだけ」と持論を紹介。親交のあった僧

侶との思い出を交え、「いつ最期を迎えるかは誰にも分からないが、常に『感謝』の言葉を忘れないことが大切」と呼び掛けた。おかやま適塾は、産

本日初日  
 第13回日本財団会長杯  
 5/15(木)16(金)17(土)18(日)19(月)20(火)  
 児島競艇

学官の幅広い分野から講師を招き、毎月第二、四水曜日に開催している。(伊丹友香)